



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ZOA

コード番号 3375 URL <http://www.zoa.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 伊井 一史

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長 (氏名) 安井 明宏

TEL 055-922-1975

四半期報告書提出予定日 平成27年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	1,993	△29.1	43	44.6	45	53.3	29	61.6
27年3月期第1四半期	2,810	△3.7	29	△6.7	29	△6.5	18	0.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	14.01	—
27年3月期第1四半期	8.66	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭
28年3月期第1四半期	4,365		2,094		48.0	1,005.34
27年3月期	4,729		2,117		44.8	1,016.33

(参考)自己資本 28年3月期第1四半期 2,094百万円 27年3月期 2,117百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	0.00	—	25.00	25.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年 3月期の業績予想(平成27年 4月 1日～平成28年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,583	△10.9	61	68.3	68	79.3	44	110.2	21.12
通期	10,000	3.8	185	22.0	200	31.7	130	39.5	62.41

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期1Q	2,296,500 株	27年3月期	2,296,500 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

28年3月期1Q	213,500 株	27年3月期	213,500 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	2,083,000 株	27年3月期1Q	2,083,000 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、円安による輸出企業の好調な業績や株式市場の堅調な推移等により、国内景気は穏やかな回復基調となりました。反面、個人消費につきましては、賃金上昇による所得改善は行われているものの、それ以上に物価上昇が大きな負担となっており、依然として不安定な状況が続いております。

パソコン業界においては、昨年のWindowsXPサポート終了による買い替え特需の反動減が続いており、パソコン本体の販売台数は大幅に落ち込んでおります。

バイク業界においては、二輪車の国内工場出荷台数は減少しており、市場全体の縮小傾向が続いていることから今後も需要の伸びは期待できない状況であると予想されます。

このような状況下で当社は、パソコン事業においては、パソコンの単体販売からサポートを絡めた付加価値を提供する販売へと切り替えを行っております。操作が苦手なお客様に対する初期設定サポート、パソコンの高速化を希望されるお客様に対するメモリ増設サポートやSSD換装サポート、無線LAN環境を希望されるお客様に対する無線LAN設定サポート等、様々な要望にお応えするサポートをご用意し、快適な利用環境をご提供することで競合他店との差別化に取り組むとともに、収益性の向上に取り組んでおります。

また、テレビCMの放映やサッカーJ1の清水エスパルスとのスポンサー契約等、地盤の静岡県内における宣伝広告活動を強化し、「パソコンのサポート=ZOA」というイメージの浸透に注力することで、来店客数の増加に取り組んでおります。

店舗展開としては、新業態としてサポート専門の小型店舗「あんしんサポート館」を集客力のあるショッピングセンター内に新設し、5月より営業を開始いたしました。また6月には、OANAガシマ富士店を移転・増床し、当社最大の大型店舗へと生まれ変わり、売上の増加が見込まれます。

しかし、市場全体の落ち込みは大きく、前年同期に比べると売上高は大幅に減少しております。また、前事業年度末に不採算店舗であったコンピュータプラザZOA秋葉原本店を閉店したことも売上減少の要因となりましたが、利益面では改善が図られております。

以上の結果、パソコン事業全体の売上高は前年同期比28.4%の減少となりました。

バイク事業においては、豊富な品揃えを注力ポイントとして強化し、競合他店との差別化を進めております。特に6月に移転しましたOANAガシマ富士店においては、バイク用品売り場の面積をこれまでの約2倍に増やし、地域一番店を目指して取り組んでおります。ただ、4月から6月にかけての天候不順や低温の影響によるヘルメット・ジャケットの販売不振、また飽和状態にあるポータブルナビの販売低迷の影響により、売上高は減少しております。以上の結果、バイク事業全体の売上高は前年同期比20.0%の減少となりました。

インターネット通信販売事業においては、需要が減退している状況を踏まえて、過度な安売りを抑制した利益重視の運営へシフトチェンジした影響で売上高は減少しましたが、利益率は改善されております。その他、店舗同様にパソコン本体の購入時に初期設定やメモリ増設等のサポートを提供するサービスを開始し、一部のお客様に好評を得ております。以上の結果、インターネット通信販売事業の売上高は前年同期比33.9%の減少となりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の業績については、売上高1,993,832千円(前年同期比29.1%減)、経常利益45,153千円(前年同期比53.3%増)、四半期純利益29,174千円(前年同期比61.6%増)となりました。なお、第1四半期決算としましては、過去最高益を更新いたしました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ・資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べて364,018千円減少し、4,365,928千円となりました。その主たる要因は、現金及び預金が301,286千円、売掛金が79,623千円それぞれ減少し、商品が43,552千円増加したこと等によるものであります。

負債については、前事業年度末に比べて341,117千円減少し、2,271,805千円となりました。その主たる要因は、買掛金が212,164千円、長期借入金95,092千円それぞれ減少したこと等によるものであります。

純資産については、前事業年度末に比べて22,900千円減少し、2,094,122千円となりました。この結果、当第1四半期会計期間末における自己資本比率は48.0%となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の業績予想は、平成27年5月14日に公表いたしました「平成27年3月期 決算短信」に記載した業績予想から変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しております。

3. 四半期財務諸表

( 1 ) 四半期貸借対照表

( 単位 : 千円 )

	前事業年度 (平成27年 3 月31日)	当第 1 四半期会計期間 (平成27年 6 月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1, 185, 697	884, 410
売掛金	302, 904	223, 281
商品	1, 930, 852	1, 974, 405
その他	107, 484	90, 758
貸倒引当金	△3, 029	△2, 235
流動資産合計	3, 523, 909	3, 170, 620
固定資産		
有形固定資産		
土地	654, 403	654, 403
その他 (純額)	231, 478	229, 546
有形固定資産合計	885, 882	883, 950
無形固定資産	11, 882	11, 631
投資その他の資産		
その他	308, 272	299, 938
貸倒引当金	—	△212
投資その他の資産合計	308, 272	299, 726
固定資産合計	1, 206, 036	1, 195, 307
資産合計	4, 729, 946	4, 365, 928
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	793, 890	581, 726
短期借入金	50, 000	50, 000
1年内返済予定の長期借入金	368, 498	353, 425
1年内償還予定の社債	60, 000	60, 000
未払法人税等	41, 395	17, 764
賞与引当金	33, 677	14, 178
ポイント引当金	4, 595	4, 538
その他	139, 316	147, 961
流動負債合計	1, 491, 372	1, 229, 593
固定負債		
社債	200, 000	200, 000
長期借入金	829, 960	749, 941
長期未払金	5, 766	5, 766
退職給付引当金	85, 824	86, 504
固定負債合計	1, 121, 550	1, 042, 211
負債合計	2, 612, 923	2, 271, 805
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	331, 986	331, 986
資本剰余金	323, 753	323, 753
利益剰余金	1, 608, 270	1, 585, 370
自己株式	△146, 987	△146, 987
株主資本合計	2, 117, 023	2, 094, 122
純資産合計	2, 117, 023	2, 094, 122
負債純資産合計	4, 729, 946	4, 365, 928

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	2,810,631	1,993,832
売上原価	2,355,703	1,563,245
売上総利益	454,928	430,586
販売費及び一般管理費	425,171	387,564
営業利益	29,756	43,022
営業外収益		
受取手数料	2,755	5,082
その他	626	141
営業外収益合計	3,381	5,223
営業外費用		
支払利息	3,209	3,092
その他	479	0
営業外費用合計	3,688	3,092
経常利益	29,449	45,153
税引前四半期純利益	29,449	45,153
法人税等	11,400	15,978
四半期純利益	18,049	29,174

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。